

感染症学講座

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	酒巻一平	令和3年4月～
助教	廣田智哉	令和3年7月～

2. 研究概要

研究概要

抗菌薬、抗ウイルス薬といった抗微生物の抗炎症性サイトカイン抑制作用の検討をしている。ワクチン担体としての尿酸結晶に着目し、効率的なワクチン開発の検討をしている。

キーワード

抗微生物薬、サイトカイン抑制、ワクチン、尿酸結晶

業績年の進捗状況

2021年度は抗菌薬sitafloxacinの抗炎症作用に関する論文を発表した。(Sakamaki I, et al. Sci Rep. 2021)

特色等

抗菌薬、抗ウイルス薬といった抗微生物の抗炎症性サイトカイン抑制作用の検討をしている。抗微生物作用だけでなく、抗炎症作用に着目することによる重症感染症の新たな治療戦略の開発。
痛風を引き起こす物質である尿酸結晶の新たな作用に着目した効率的なワクチンの開発。

本学の理念との関係

本学理念に掲げられている「格致」に基づき、抗微生物薬の抗微生物効果のみならず、抗炎症作用に着目し、感染症治療の新たな未来を拓くことを目標としている。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2015～2020年分	2021年分	2015～2020年分	2021年分
和文原著論文	ファストオーサー	0	0	—	—
	ソートインゲオーサー	0	1	0(0)	4.38(4.38)
英文論文	ソートインゲオーサー	0	1	0(0)	4.38(4.38)
	その他	0	10	0(0)	30.159(30.159)
	合計	0	11	0(0)	34.539(34.539)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

- 21001** Kazuhiro Itoh, Ippei Sakamaki, Tomoya Hirota, Hiromichi Iwasaki: Evaluation of minocycline combined with favipiravir therapy in coronavirus disease 2019 patients: A case-series study, J Infect Chemother, 28(1), 124-127, 202201, DOI: 10.1016/j.jiac.2021.09.016., #2.211
- 21002** Kawasuji H, Morinaga Y, Tani H, Yoshida Y, Taekgoshi Y, Kaneda M, Murai Y, Kimoto K, Ueno A, Miyajima Y, Fukui Y, Kimura M, Yamada H, Sakamaki I, Yamamoto Y.: SARS-CoV-2 RNAemia with a higher nasopharyngeal viral load is strongly associated with disease severity and mortality in patients with COVID-19., J Med Virol, 94(1), 147-153, 202201, DOI: 10.1002/jmv.27282, #2.327
- 21003** Ippei Sakamaki, Michika Fukushi, Wakana Ohashi, Yukie Tanaka, Kazuhiro Itoh, Kei Tomihara, Yoshihiro Yamamoto, and Hiromichi Iwasaki: Sitafloxacin reduces tumor necrosis factor alpha (TNF α) converting enzyme (TACE) phosphorylation and activity to inhibit TNF α release from lipopolysaccharide-stimulated THP-1 cells, Sci Rep, 11(1), 24154-24154, 20211217, DOI: 10.1038/s41598-021-03511-5, #4.38
- 21004** Kawasuji H, Morinaga Y, Tani H, Kimura M, Yamada H, Yoshida Y, Takegoshi Y, Kaneda M, Murai Y, Kimoto K, Ueno A, Miyajima Y, Kawago K, Fukui Y, Sakamaki I, Yamamoto Y.: Delayed neutralizing antibody response in the acute phase correlates with severe progression of COVID-19., Sci Rep, 11(1), 16535-16535, 202108, DOI: 10.1038/s41598-021-96143-8., #4.38
- 21005** Ueno A, Kawasuji H, Miyajima Y, Fukui Y, Sakamaki I, Saito M, Yamashiro S, Morinaga Y, Oishi K, Yamamoto Y.: Prolonged viral clearance of severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 in the older aged population., J Infect Chemother, 27(7), 1119-1121, 202107, DOI: 10.1016/j.jiac.2021.03.007, #2.211
- 21006** Ueno A, Sakamaki I, Yamamoto Y.: An elderly man with a locked jaw., Eur J Intern Med, 89, 108-109, 202107, DOI: 10.1016/j.ejim.2021.05.015. (症例報告), #4.624
- 21007** Fukui Y, Kawasuji H, Taekgoshi Y, Kaneda M, Murai Y, Kimoto K, Ueno A, Miyajima Y, Kawago K, Sakamaki I, Morinaga Y, Yamamoto Y.: Investigation of nasopharyngeal viral load at discharge in patients with COVID-19., J Infect Chemother, 27(7), 1122-1125, 202107, DOI: 10.1016/j.jiac.2021.03.023, #2.211
- 21008** Murai Y, Kawasuji H, Takegoshi Y, Kaneda M, Kimoto K, Ueno A, Miyajima Y, Kawago K, Fukui Y, Ogami C, Sakamaki I, Tsuji Y, Morinaga Y, Yamamoto Y.: A case of COVID-19 diagnosed with favipiravir-induced drug fever based on a positive drug-induced lymphocyte stimulation test., Int J Infect Dis, 106, 33-35, 202105, DOI: 10.1016/j.ijid.2021.03.048. (症例報告), #3.623
- 21009** Kawasuji H, Tsuji Y, Ogami C, Kaneda M, Murai Y, Kimoto K, Ueno A, Miyajima Y, Fukui Y, Sakamaki I, Yamamoto Y.: Initially Reduced Linezolid Dosing Regimen to Prevent Thrombocytopenia in Hemodialysis Patients., Antibiotics (Basel), 10(5), 496-496, 202104, DOI: 10.3390/antibiotics10050496., #4.639
- 21010** Kutsuma S, Asai Y, Yamamoto K, Shirano M, Konishi K, Asaoka T, Yamato M, Katsuragi Y, Yamamoto Y, Sahara T, Tamiya A, Nakamura-Uchiyama F, Sakamoto N, Kosaka A, Washino T, Hase R, Mito H, Kurita T, Shinohara K, Shimizu T, Kodama F, Nagasaka A, Ogawa T, Kasahara K, Yoshimura Y, Tachikawa N, Yokota K, Yuka Murai NS, Sakamaki I, Hasegawa C, Yoshimi Y, Toyoda K, Mitsuhashi T, Ohmagari N.: Epidemiological trends of imported infectious diseases in Japan: Analysis of imported 2-year infectious disease registry data., J Infect Chemother, 27(4), 632-638, 202104, DOI: 10.1016/j.jiac.2020.11.028, #1.722

b. 原著論文（審査無）

- 21011** Kazuhiro Itoh, Hiroshi Tsutani, and Hiromichi Iwasaki: Potential of Favipiravir and Minocycline Combination Therapy for COVID-19, Regen Open., 28(1), 124-127, 202201, DOI: 10.1089/regen.2021.0037, #2.211

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

業績一覧

(3) 和文：著書等

a. 著書

21012 酒巻 一平：内科学，朝倉書店，351-352，20220301，DOI：978-4-254-32280-4

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

21013 酒巻一平、岩崎博道：肺真菌症の病態・診断・治療 肺クリプトコックス症，呼吸器内科，41(3)，262-267，202203

21014 岩崎博道、伊藤和広、廣田智哉、酒巻一平：呼吸器感染症 その他の病原体による感染症 リケッチア肺炎(つが虫病、日本紅斑熱、Q熱)，別冊日本臨床 領域別症候群シリーズ，20，271-276，20211130

21015 岩崎博道、伊藤和広、酒巻一平：我が国におけるダニ媒介感染症の現状と課題，日本内科学会雑誌，110(10)，2270-2277，20211010，DOI：10.2169/naika.110.2270

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

21016 酒巻一平：COVID-19 の治療薬の実態，第91回日本感染症学会西日本地方会学術集会・第64回日本感染症学会中日本地方会学術集会・第69回日本化学療法学会西日本支部総会 合同学会，20211107

21017 酒巻一平：インフルエンザ診療の進歩～診断から抗インフルエンザ薬の使い分けまで～，第91回日本感染症学会西日本地方会学術集会・第64回日本感染症学会中日本地方会学術集会・第69回日本化学療法学会西日本支部総会 合同学会，20211105

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

21018 酒巻一平：新型コロナウイルスワクチン，市民公開講座「戦おう！アレルギーと新型コロナ」，20210828

b. シンポジスト・パネリスト等

21019 廣田智哉：関節リウマチ患者さんの抱えている倦怠感・疲労を考える，Treat to Thrive in 石川・福井，福井市，20211104

21020 廣田智哉：ウバダシニブの有効性と安全性，アツヴィ合同会社 社外講師招聘スキルアップトレーニング，福井市，20220324

21021 廣田智哉：ステロイド性骨粗鬆症を考える，G10を考える会，福井市，20210729

c. 一般講演（口演）

業績一覧

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

21022

廣田智哉: 全身性強皮症の国内外の治療指針を眺望する, CTD Web Seminar, 福井市, 20210412

21023

廣田智哉: 関節リウマチの検査・治療・合併症, 大森整形外科リウマチ科 院内研修会, 福井市, 20211126

21024

酒巻一平: 治療のアップデート, 第13回福井感染制御ネットワーク会議, 20211119

21025

酒巻一平: 新型コロナウイルスワクチンの最新情報, 令和3年度 福井市医師会 第20回市民公開講座「今知ってほしい新型コロナウイルス感染症-2年目を迎えて-」, 20211107

21026

酒巻一平: 医療機関における感染症対策について, 看護協会 感染管理リーダー育成研修プログラム, 20210807

21027

酒巻一平: 新型コロナウイルスの感染管理, 令和3年度福井県スポーツ推進委員研修会, 20211128

f. その他

21028

酒巻一平: 事例検討会, 令和3年度国公立大学附属病院感染対策協議会 東海・北陸地区 教育作業部会ブロック別研修会, 20210924

21029

酒巻一平: 当院で発生したCOVID-19 クラスタについて, 令和3年度医療環境制御センター研修会 (オンデマンド配信), 202112

21030

酒巻一平: 耐性菌と抗菌薬適正使用, 令和3年度医療環境制御センター研修会 (オンデマンド配信), 202112

(C) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研究費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額

(B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本血液学会	一般会員	酒巻 一平
日本感染症学会	一般会員	酒巻 一平
日本内科学会	一般会員	酒巻 一平
日本リウマチ学会	一般会員	酒巻 一平
日本内科学会	一般会員	廣田智哉
日本リウマチ学会	一般会員	廣田智哉
日本臨床免疫学会	一般会員	廣田智哉
日本感染症学会	一般会員	廣田智哉

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
一般講演 (口演)	第244回日本内科学会北陸地方会	酒巻 一平
一般講演 (口演)	第36回日本環境感染学会総会・学術集会	酒巻 一平
その他	市民公開講座「県民のための感染症セミナー」	酒巻 一平

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長 (主催)・委員の別	氏名	査読編数

(E) その他